

登録コード	E7110200	開講年度	2026				
授業科目	教育実践科学演習 I					担当教員	越智 康詞 他
英文授業名	Seminar in Educational Practical Science I					副担当	高柳 充利
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・4時限	対象学生	
講義室	教育N 3 0 2 講義室	授業形態	演習	遠隔授業科目		備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観について自分なりに考えを深めることができるようになる。	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能について自分なりに考えを深めることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・教育実践科学専攻の担当教員によるゼミ形式の授業を行う。 ・担当教員が分担のうえ、教育実践にかかわる様々な問題を、複眼的な視野で考察し議論し合う授業スタイルを採用する。						
(5)授業計画	第1回 導入：教育の諸側面（主任を中心に実践ユニット教員全員） 第2回 教育哲学：基礎（高柳） 第3回 教育哲学：応用（高柳） 第4回 教育方法学：基礎（安達） 第5回 教育方法学：応用（安達） 第6回 ユニット4年生卒業論文中間発表の導入的検討（ユニット教員） 第7回 教育社会学：基礎（越智） 第8回 教育社会学：応用（越智） 第9回 その他の分野：（歴史関連分野担当教員） 第10回 その他の分野：（比較関連分野担当教員） 第11回 学生発表「私が教育について関心をもつ側面」前半（ユニット教員） 第12回 学生発表「私が教育について関心をもつ側面」後半&総括（ユニット教員） 第13回 ユニット4年生卒業論文の導入的検討（ユニット教員） 第14回 ユニット4年生卒業論文の発展的検討（ユニット教員） ※授業の展開等の事情により順序が前後することがある。 ※第14回は授業アンケートの実施を含む。 ※教育実習における欠席分の補講については、欠席する回の担当教員に事前に申し出て指示を仰ぐこと。						
(6)成績評価の方法	成績評価は次のような事項を参考に行う予定であるが、受講の状況によって調整を図る場合もある。 ・教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観について教育学の視座から発想することを試みる発表1回（およそ60%） ・教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観について教育学の視座から共有することを試みる討議への参加14回（およそ40%） ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	(i) 問題の設定が適切であり,(ii) その問題の背景を説明できており,(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており,(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法を適切に把握できており,(v) その上で自分の見解を提示できており,かつ,教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「水準にある」。						
(8)事前事後学習の内容	事前学習：授業計画で示された事項について、日常的に好奇心をもって観察・思索すること。 事後学習：授業で扱われた事項について、生活のなかで読書や討議の機会をみつけ、思考を深めること ・ この授業は90時間の学修を必要とする内容である。 従って、60時間以上の時間外学習が必要となる。						
(9)履修上の注意	教育実践ユニットの学生に限る。 研究室選択の手続きはこの授業を中心に行うので、必ず出席すること。 授業時間以外において各自の関心に基づき適宜学びを深めることが求められる。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	【高柳】オフィスアワーの実施場所：N316, 曜日・時間（在室の時はいつでも）。連絡先（研究室電話番号：026-238-4215, メールアドレス：takayana@shinshu-u.ac.jp） 【越智】オフィスアワーの実施場所：N313, 曜日・時間（在室の時はいつでも）。連絡先（研究室電話番号：026-238-4218, メールアドレス：yasushi@shinshu-u.ac.jp）						
【教科書】	指定しない						
【参考文献】	授業のなかで適宜紹介する						